

所在地	福岡県北九州市八幡西区 医生ヶ丘 1-1
建築主	学校法人 産業医科大学
設計者	(株)伊藤喜三郎建築研究所
施工者	株式会社 大林組 大成建設株式会社 フジタ工業株式会社 株式会社 間組 株式会社 地崎工業 戸田建設株式会社 株式会社 浅沼組 松尾建設株式会社 九鉄工業株式会社 株式会社 村上工務店 西松建設株式会社 池田建設株式会社
竣工	昭和54年 3 月
Location	Kitakyushu City
Owner	Industrial Medical College
Design	Kisaburo Ito Architects and Engineers
Contractors	Ohbayashi-Gumi, Ltd. Taisei Corporation Fujita Corporation Hazama-Gumi, Ltd. Chizaki Kogyo Co., Ltd. Toda Construction Co., Ltd. Asanuma-Gumi Co., Ltd. Matsuo Construction Co., Ltd. Kyutetsu Kogyo Co., Ltd. Murakami Komuten Co., Ltd. Nishimatsu Construction Co., Ltd. Ikeda Construction Co., Ltd.

Date of Completion — March, 1979

概要

建築概要

敷地面積 346,639 m²

建築面積 13,561 m²

延床面積 88,690 m²

構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造，鉄筋コンクリート造

地下1階，地上10階，塔屋1階

仕上げ概要

外装 屋根：断熱防水（PC—4200）軽量コンクリート⑦100 mmの上モルタル金ゴテクリンカータイル貼り 外壁：PC版煉瓦タイル打込み，現場打煉瓦タイル圧着貼り，一部コンクリート打放しの上吹付けタイル 建具：高性能引違いサッシュ，高性能片引きサッシュ

内装 病院待合ホール 床：アコステフロアー⑦3.5 mm貼り 壁・柱：大理石貼り 天井：セラマコア天井（内部アルミルーバー）／大学図書室 床：マートレット敷き 柱：吹付けタイル 腰：ラフトン吹付け 天井：ミネラートンキューブ／大講義室 床：カーペット 壁：有孔ペニヤ（グラスウール充填）VP 天井：岩綿吸音板貼り

設備概要

給排水・衛生 給水：市水，高架水槽より重力式給水 給湯：セントラル供給方式，局部供給方式併用 排水：汚水，雨水分流式，化学系排水は特殊排水処理施設利用

空調 熱源：ガス焚蒸気ボイラー，吸収式冷凍機 空調方式：各階ユニット，各ゾーンユニット，ファンコイルユニットなどの併用式および直接暖房方式

消火 屋外消火栓，屋内消火栓，連結送水管，スプリンクラー，ハロンガス消火，泡消火

その他 中央監視装置，真空清掃設備，医療ガス設備

大高 正人 Masato Otaka
林 昌二 Shoji Hayashi
伴野 三千良 Michiyoshi Tomono

わが国の産業経済は史上類のない高度成長を達成した。しかし、残念ながらその労働環境は必ずしも満足されるものではなく、働く者の健康に及ぼす影響も看過できなくなったので産業医制度が創設され、労働者の健康管理などのために、事業場に産業医を選任させることが義務づけられた。そのような要請に応じて、産業医学の分野で活躍する医師を育てる「産業医科大学」が企画された。

まず、労働者が中心となって北九州市の西端に面積 30 ヘクタールの敷地を選定し、続いて日本医師会の武見会長を座長とする「産業医科大学マスタープラン委員会」が発足してその基本を練った。次に「産業医科大学設立準備財団」がつくられ用地買収から建設までを行ない、昭和53年「学校法人産業医科大学」が設立され、現在大学の運営に当たっている。

さきにも述べたように、武見座長のもと

に企画されたマスタープランは、近い将来大きく発展するであろう産業労働医学の教育、研究に積極的に取り組んだ大規模のもので、建築は 30 ヘクタールに及ぶ敷地中央の緑の丘陵と白鳥の遊ぶ竜ヶ池を囲んで、主要施設ゾーンを東側に、附属施設ゾーン（住居、運動施設など）を西側に配置した。今回応募された主要施設ゾーンは、中央に広場、彫刻、空中廊下、ピロティーなどを配したダイナミックな空間構成である。正門から、メインアプローチの彼方に立ち並ぶ茶褐色の屏風のような建築群を眺めたときの印象は、独特のものだ。将来大学を巣立っていく卒業生が、母校として常に頭の中に画き懷しむことのできる形であり色でありたいと願った設計者の意図は、遺憾なく表現されていると思った。

各棟の設計は、マスタープラン委員会によって練られた積極的な企画に従ってきめ細かく実施され、とくに病院棟においては

sports grounds) on the west side of a central wooded hill and a pond where swans swim.

The spatial compositions of the major-facilities zone (winner of this prize) are dynamic and include a central plaza with sculpture, elevated corridors, and open first-floor zones. The view from the front gate along the main approach, lined with brown buildings suggesting folding screens, is especially impressive. The designer has said that he hopes this view will linger in the minds of graduates as a symbol of their alma mater. No doubt, he has provided a sight that they are certain to remember.

Careful deliberation and working and reworking by the master-plan committee went into the design of each building. The hospital wing includes many innovations revealing how the designers were free of conventional

旧来の習慣に捉われない新しい試みが数々見られた。

この工事は大規模であるために、4 工区に分け 12 社の J.V. で施工された。したがって施工者間の協力についてはとくに留意され、仮設計画、施工計画などは各社の技術部門間で相互に検討されたのち提示され、細部の指示を受けるなど意見の疎通が図られた。その結果、建築延面積 94,000 m² を通じて施工精度はきわめて優良である。

これを総じていえば、建築主が強力な組織のもとに積極的な企画を図り、設計者は永年の経験からこの企画を建築技術的にきめ細かに翻訳し、そして施工者群はよく力を合せてこれを完成させたということであろう。三者の優れた協力体制がこの大規模なプロジェクトを見事になしとげたもので、さらに土屋学長のいわれる「医学と経済学との新しい結合と展開」がここに花開くことが期待される。

ideas about such architecture.

Since the project is vast, it was divided into four blocks handled as a joint venture by twelve construction firms. This demanded intense cooperation on the parts of all concerned. The design and working plans were carefully examined by all parties and modified until perfected. The result was excellence in all parts of a project extending to 94,000 square meters.

The highly experienced designers skillfully and faithfully translated the client's wishes into plans, which the construction firms then executed with great care. Cooperation among all three parties made possible the creation of what the president of the institution calls a new union of medical and economics schools.





正面アプローチ。 Main approach.



全景。 General view.



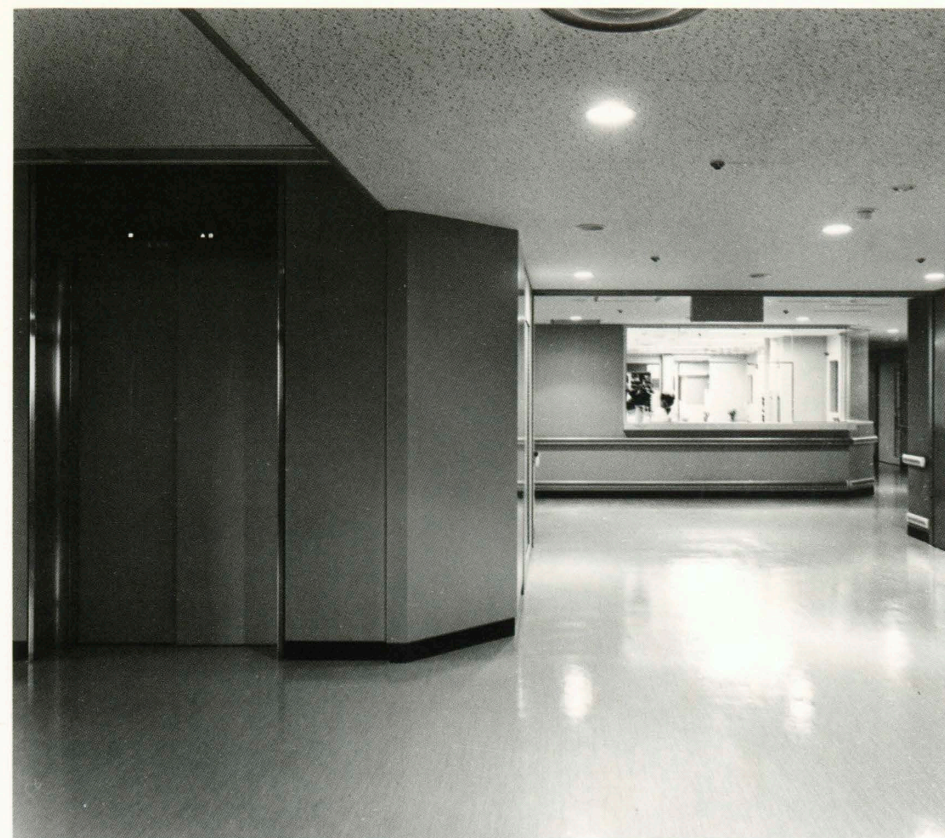
大学病院ファサード。 Hospital façade.



本館・病院のつながり。 View from the west. Main building No. 2 in the center background.



2号館大講義室. Large lecture hall of the building No. 2.



ナース・ステーション. Nurse station.



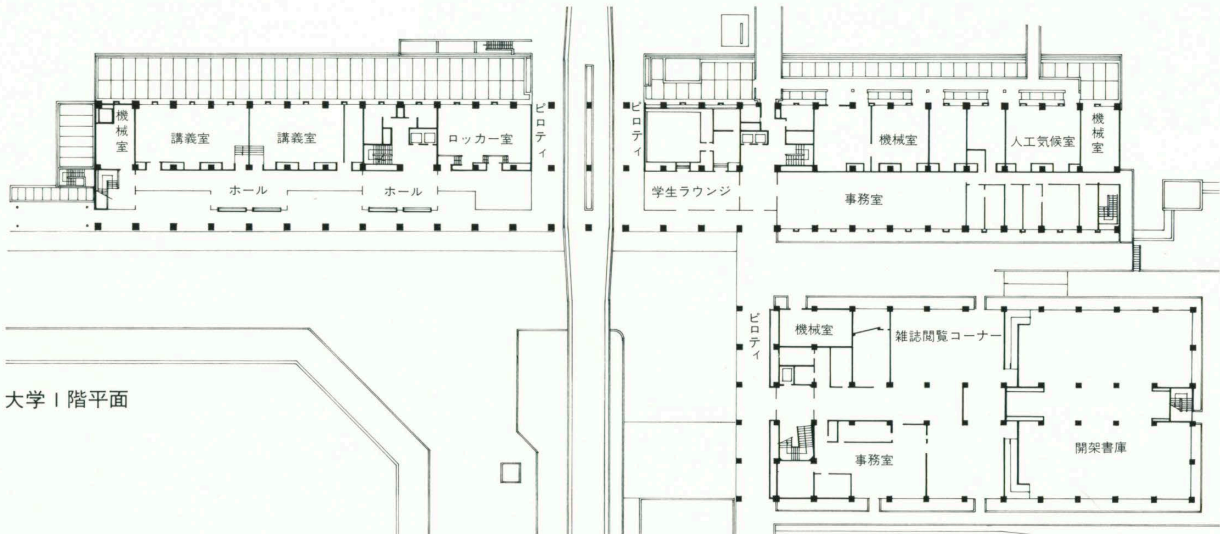
図書室. Library.



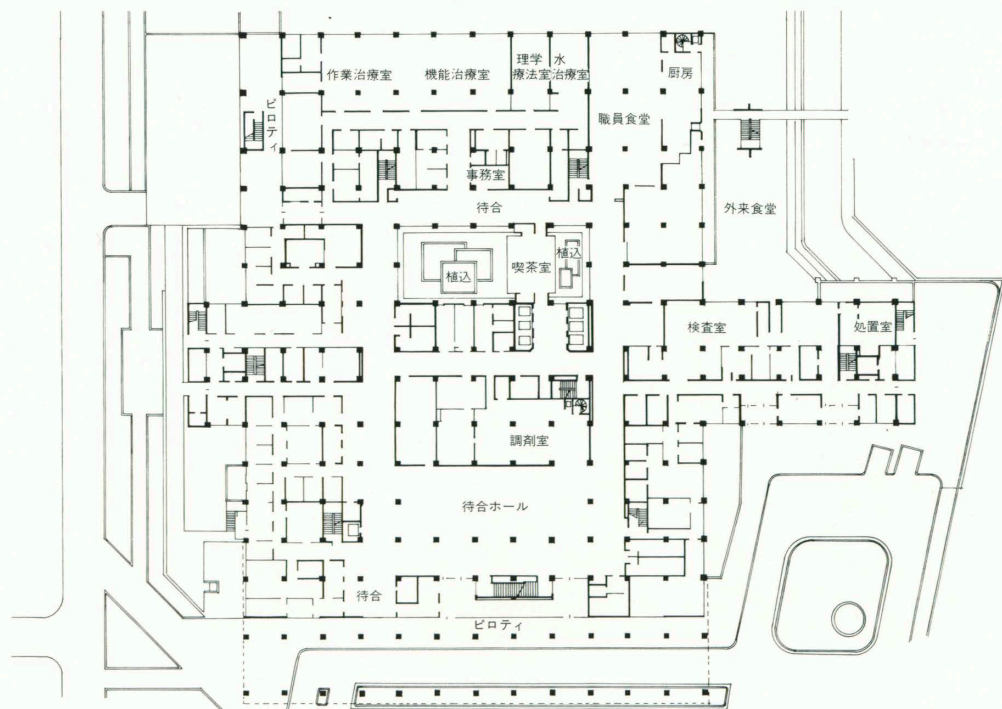
病院待合ホール. Waiting hall of hospital.



配置



大学1階平面



大学病院1階平面